

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中 報告日 2021年11月9日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(3日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	大津市	代表者名	佐藤 健司
担当者部署	政策調整部	連絡先電話番号	077-528-2727
担当者役職	主任	担当者氏名	大庭 博司
住所	520-8575 滋賀県大津市御陵町3-1		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	太田垣 恭子	下山 紗代子
評価	大変よい	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	10月20日の支援・助言(実地)の出席者の疑問や課題に対して解決策を教えていただくことができたため。また、具体的な事案に対して、どのように支援すればよいか教えていただくことができたため。	
アドバイザーへの要望事項	今後オープンデータの公開を進めていく上で更なる具体的な課題が出てきた際にご相談に乗っていただきたい。	

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年11月8日	14時00分	15時15分		75
3-2. 派遣場所	会場名	オンライン		最寄駅	
	所在地			最寄駅からの交通手段	
	派遣形態	フォローアップ(オンライン)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	イノベーション戦略室職員	2人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	特定の所属についてはオープンデータの意識が向上してきているものの、未だ全庁的に浸透しているというわけではない。また、より活用されやすいデータを公開するためには、庁内におけるデータ活用を推進し、データを使う側の立場を理解した上で庁内のデータ整備を進められるよう意識付けを進める必要がある。データを保有する原課職員に、通常業務がある中で、どのようにオープンデータの意義や重要性を伝え、保有データの整備とオープンデータ化に対応していただくか、というところに課題を感じている。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	出席者がオープンデータに対する疑問や課題を解決することができ、本市ポータルサイトへの掲載をすることができている。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	10月20日の支援・助言(実地)の出席者からの全質問に対する回答リストを作成いただくとともに、アンケート回答で出てきた「今後の課題」に対して、どのように出席者を支援していけばよいかご助言いただいた。また、オープンデータの公開を検討している具体的な事案に対して、データの加工方法だけでなく、そもそもの元データの収集方法や管理方法にまで言及し、ご助言いただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	出席者に対して今後どのように支援し、オープンデータの公開を進めていけばよいか、具体的な事案の解決方法も含め、一定の方向性を明らかにすることができた。公開したデータの具体的な活用イメージを持ってもらうことが、モチベーションの向上に繋がり、「オープンデータ100」等が参考になることを教えていただいた。また、データ収集や更新作業など、現状の作業の流れを把握したうえで、どこにオープンデータ化の作業を含めれば手間を無くしていけるか、という観点で支援をしていくことが大事であると教えていただいた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	掲載を実際に行うのは今後となるため、本取組をきっかけに、掲載を推進する。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 職員2名に対する実地支援後のフォローアップ打合せのため、アンケートはなし	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるもののリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	データを保有する原課職員が、オープンデータ及びEBPMの意義や必要性について理解し、本市ポータルサイトへの掲載をすることができている。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

